

村田先生をはじめ、仁志田先生・小保内先生のご尽力により、通常は有料の展示ブースを無料で出展することができました。かつ、会の冊子等の販売もできました。

1日目はフォーラム会場のそばで行いました。場所的にフォーラム参加者のブース立ち寄りが多く、主にグリーフケアが売れました。

2日目は場所をメイン会場の近くに引っ越ししたので、学会参加の医療者が立ち寄ってくれました。昨日のフォーラムに参加できなかったのとフォーラム抄録をもっていく人、会について詳しく聞かれ会報などを持っていかれる人がほとんどでした。

「その時に遺族にどのように渡したらよいのか?」「話すタイミングは?」「自分の病院ではグリーフカードを作成している」等々、お話を伺うことができました。

フォーラムによって会の存在を周知でき、展示によって実際の活動も広報できたのではないかと思います。

(佐藤)

